

1 人口動態の説明

1. 対象期間 2007年(平成19年) [2007.1.1~2007.12.31]

2. 用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠満12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周産期死亡	妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。
年少人口	15歳未満人口をいう。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満人口をいう。
老年人口	65歳以上人口をいう。

3. 各比率の算出方法

出生率 = 年間出生数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死亡率 = 年間死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死因別死亡率 = 死因別死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 100,000

乳児死亡率 = 年間乳児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

新生児死亡率 = 年間新生児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

自然増加率 = 自然増加数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

死産率 = 年間死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

自然死産率 = 年間自然死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

人工死産率 = 年間人工死産数 / 年間出産数(出生数+死産数) × 1,000

周産期死亡率 = 年間周産期死亡数 / 年間出産数 (出生数 + 妊娠満 22 週以後の死産数) × 1,000

婚姻率 = 年間婚姻届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

離婚率 = 年間離婚届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳人口 × 1,000

合計特殊出生率 (粗再生産率) = (母の年齢別出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

総再生産率 = (母の年齢別女兒出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
合計特殊出生率の場合は生まれる子は男女両方を含んでいるが、総再生産率はこれを女兒だけに
ついて求めた指数で、1 人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの女兒数
に相当する。

年齢調整死亡率 = (観察集団の各年齢 (年齢階級) の死亡率) × (基準人口集団のその年齢
(年齢階級) の人口) の各年齢 (年齢階級) の総和 / 基準人口集団の総数
年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率
(基準人口は、昭和 60 年モデル人口を使用)

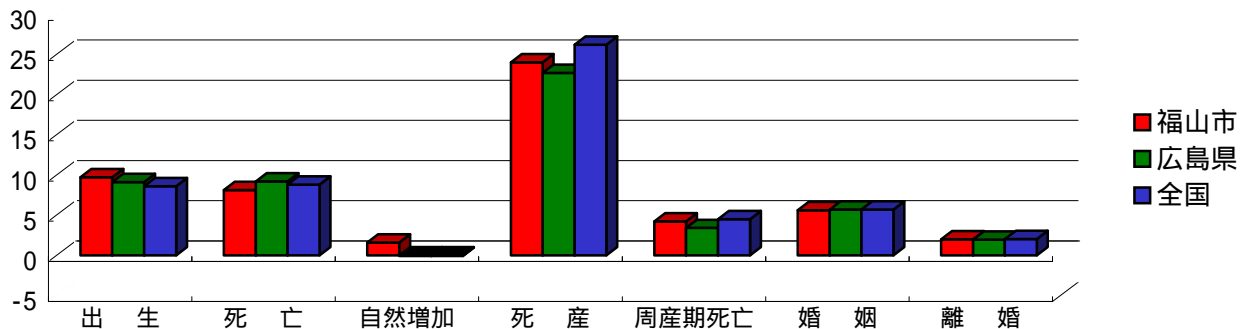
2 総覧

区分	実数			率			平均発生間隔				
	2007	2006	増減	福山市 (前年)	広島県	全国	福山市		全国		
							分	秒	分	秒	
出生	4,509	4,326	183	9.7	(9.3)	9.1	8.6	116	34		29
男	2,311	2,250	61	10.3	(10.0)	9.7	9.1	227	26		56
女	2,198	2,076	122	9.2	(8.7)	8.6	8.2	239	7	1	0
死亡	3,770	3,838	68	8.1	(8.3)	9.2	8.8	139	24		28
男	1,973	2,034	61	8.8	(9.1)	9.9	9.6	266	23		53
女	1,797	1,804	7	7.5	(7.6)	8.5	8.0	292	29	1	1
(再掲) 乳児死亡	12	8	4	2.7	(1.8)	1.9	2.6	43,800	0	185	51
新生児死亡	7	1	6	1.6	(0.2)	0.7	1.3	75,085	42	366	32
自然増加	739	488	251	1.6	(1.1)	0.1	0.1	
死産	111	128	17	24.0	(28.7)	22.7	26.2	4,735	8	17	56
自然死産	49	45	4	10.6	(10.1)	10.6	11.7	10,726	31	40	6
人工死産	62	83	21	13.4	(18.6)	12.1	14.5	8,477	25	32	26
周産期死亡	19	11	8	4.2	(2.5)	3.4	4.5	27,663	9	107	8
妊娠満22週以後の死産	16	11	5	3.5	(2.5)	3.0	3.5	32,850	0	136	23
早期新生児死亡	3	0	3	0.7	(0.0)	0.3	1.0	175,200	0	499	37
婚姻	2,596	2,725	129	5.6	(5.9)	5.7	5.7	202	27		44
離婚	920	941	21	1.98	(2.03)	1.94	2.02	571	18	2	4

注) 1日 = 1440分

区分	2003	2004	2005	2006	2007
合計特殊出生率	1.45	1.44	1.38	1.43	1.51
総再生産率	0.70	0.70	0.66	0.69	0.74
年齢調整死亡率 男	5.1	4.8	4.9	4.7	4.5
年齢調整死亡率 女	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1

率による比較



注) 率の算出方法は、それぞれ異なるので、各項目における比較に用いること。

3 各表

(1) 出生

表1 出生の動向

区分	出生数(人)			出生率			合計特殊出生率		
	2007	2006	2005	2007	2006	2005	2007	2006	2005
福山市	4,509	4,326	3,880	9.7	9.3	9.2	1.51	1.43	1.38
広島県	25,887	25,330	24,740	9.1	8.9	8.7	1.43	1.37	1.34
全国	1,089,818	1,092,674	1,062,530	8.6	8.7	8.4	1.34	1.32	1.26

注) 出生率は人口千人対である。

表2 出生時の平均体重及び2500g未満の出生数

区分	総数			男			女		
	平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生	
		実数(人)	%		実数(人)	%		実数(人)	%
福山市	3.01	427	9.5	3.04	203	8.8	2.98	224	10.2
広島県	3.00	2,467	9.5	3.04	1,143	8.6	2.97	1,324	10.5
全国	3.00	105,164	9.7	3.05	47,856	8.5	2.96	57,308	10.8

2007年福山市出生数(男:2,311人,女:2,198人,計:4,509人)

(再掲)

福山市	総数		男		女	
	実数(人)	%	実数(人)	%	実数(人)	%
1500g未満の出生	34	0.8	22	1.0	12	0.5
1000g未満の出生	16	0.4	11	0.5	5	0.2

表3 平均出産年齢

(単位:歳)

福山市	総数	第1子	第2子	第3子	第4子以上
母親	30.1	28.6	30.8	32.3	34.2

表4 母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数及び合計特殊出生率

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	4,509	2,089	1,657	763	1,089,818	519,767	403,656	166,395
14歳以下	1	1	-	-	39	39	-	-
15～19	97	87	10	-	15,211	13,621	1,503	87
20～24	610	428	144	38	126,180	86,291	34,089	5,800
25～29	1,457	763	535	159	324,041	184,129	108,278	31,634
30～34	1,655	608	701	346	412,611	167,702	173,992	70,917
35～39	610	174	244	192	186,568	59,665	77,056	49,847
40～44	78	27	23	28	24,553	8,101	8,599	7,853
45～49	1	1	-	-	590	199	135	256
50歳以上	-	-	-	-	19	14	4	1

注: 総数には母の年齢不詳を含む

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1.51	0.7324	0.5459	0.2428	1.34	0.6590	0.4847	0.1933
15～19	0.0429	0.0384	0.0044	-	0.0246	0.0220	0.0024	0.0001
20～24	0.2467	0.1731	0.0582	0.0154	0.1831	0.1256	0.0492	0.0083
25～29	0.5366	0.2810	0.1970	0.0586	0.4341	0.2473	0.1447	0.0422
30～34	0.4828	0.1774	0.2045	0.1009	0.4614	0.1890	0.1940	0.0783
35～39	0.1836	0.0524	0.0734	0.0578	0.2025	0.0647	0.0836	0.0542
40～44	0.0282	0.0098	0.0083	0.0101	0.0305	0.0101	0.0106	0.0098
45～49	0.0004	0.0004	-	-	0.0008	0.0003	0.0002	0.0003

注: 1 出生順位とは、同じ母親がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

: 2 総数は母の年齢が不詳の出生子を除いた出生数である。

表5 年齢別出生数

(単位:人)

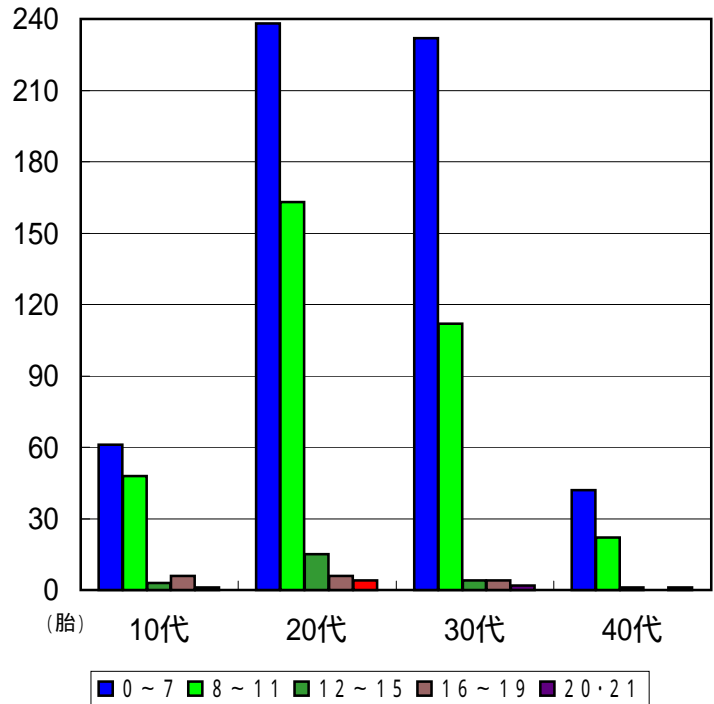
母の年齢	出生数	% ¹	低出生体重児	% ²
12歳	-		-	
13歳	1		-	
14歳	-		-	
15歳	-		-	
16歳	5		-	
17歳	18		1	
18歳	24		3	
19歳	50		6	
10代	98	2.2%	10	10.2%
20歳	70		4	
21歳	82		5	
22歳	125		10	
23歳	144		10	
24歳	189		19	
20～24歳	610	13.5%	48	7.9%
25歳	222		24	
26歳	235		18	
27歳	296		26	
28歳	332		27	
29歳	372		36	
25～29歳	1,457	32.3%	131	9.0%
30歳	367		24	
31歳	368		32	
32歳	322		27	
33歳	326		31	
34歳	272		35	
30～34歳	1,655	36.7%	149	9.0%
35歳	214		34	
36歳	145		21	
37歳	122		12	
38歳	72		5	
39歳	57		6	
35～39歳	610	13.5%	78	12.8%
40歳～	79	1.8%	11	13.9%
合計	4,509	100%	427	9.5%

表6 年代別中絶数

(単位:胎)

妊娠週数	0～7	8～11	12～15	16～19	20・21	小計
10代	61	48	3	6	1	119
20代	238	163	15	6	4	426
30代	232	112	4	4	2	354
40代	42	22	1	-	1	66
合計	573	345	23	16	8	965

年代別中絶数

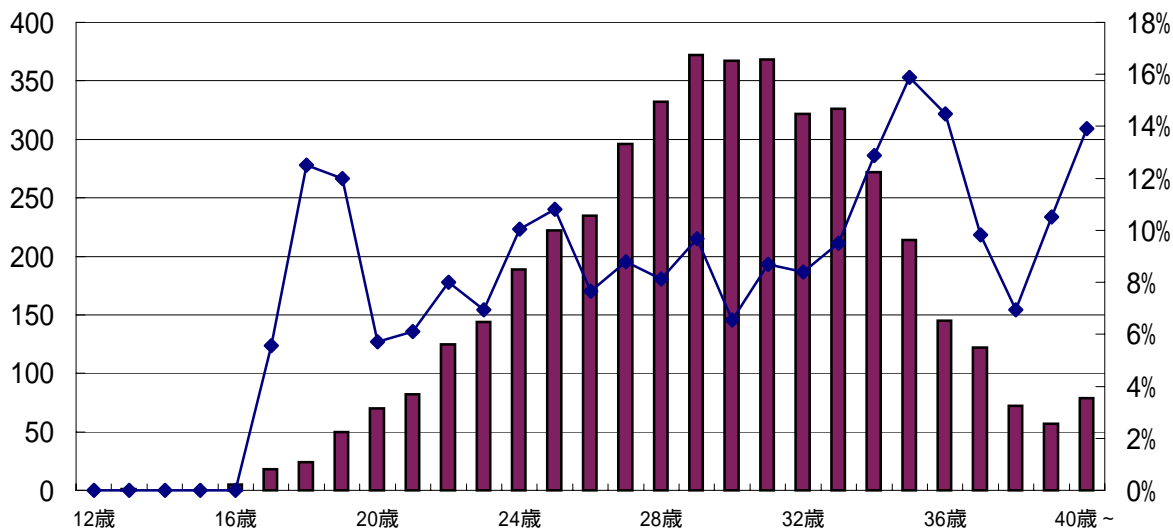


中絶数は福山市内の医療機関で中絶手術を受けた者の内市内在住者の数(2007.1.1～2007.12.31)

- 1 「%¹」は総出生数に占める各年代の出生割合。「%²」は各年代の出生数に占める低出生体重児の割合。
- 2 低出生体重児とは、体重が2,500g未満の出生児をいう。

母親の年齢別出生割合

■ 出生数 ◆ 低出生体重児率



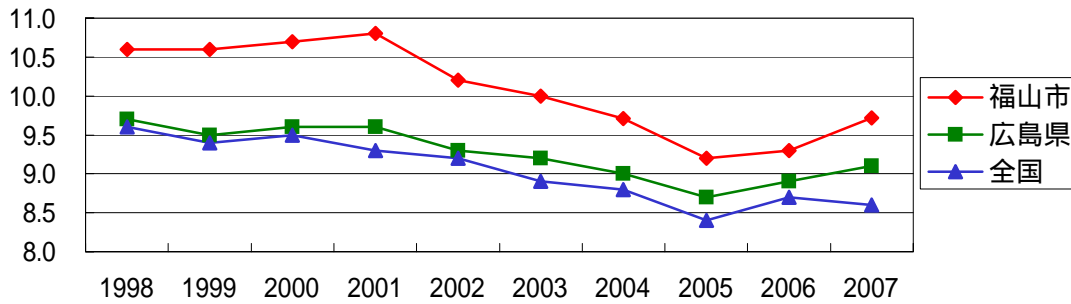
[各統計数値の推移]

表7 出生率及び合計特殊出生率の推移

区分	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
福山市	10.6	10.6	10.7	10.8	10.2	10.0	9.7	9.2	9.3	9.7
	1.50	1.50	1.54	1.52	1.44	1.45	1.44	1.38	1.43	1.51
広島県	9.7	9.5	9.6	9.6	9.3	9.2	9.0	8.7	8.9	9.1
	1.42	1.37	1.41	1.37	1.34	1.34	1.33	1.34	1.37	1.43
全国	9.6	9.4	9.5	9.3	9.2	8.9	8.8	8.4	8.7	8.6
	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34

注) 上段が出生率, 下段が合計特殊出生率である。

出生率の推移



合計特殊出生率の推移

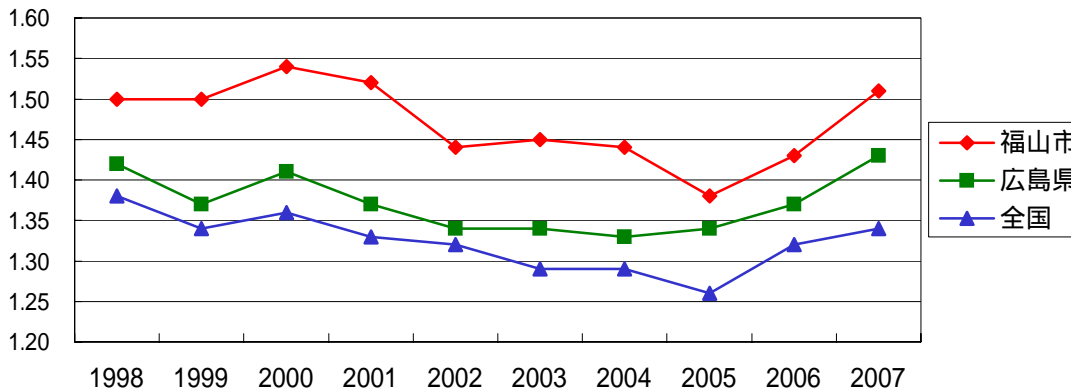


表8 10代(母の年齢)の出生数の推移

(単位:人)

年次	出生数	10代の出生数	割合
1998	4,029	70	1.7%
1999	4,041	75	1.9%
2000	4,054	96	2.4%
2001	4,118	98	2.4%
2002	3,898	87	2.2%
2003	4,091	94	2.3%
2004	3,970	91	2.3%
2005	3,880	72	1.9%
2006	4,326	93	2.1%
2007	4,509	98	2.2%

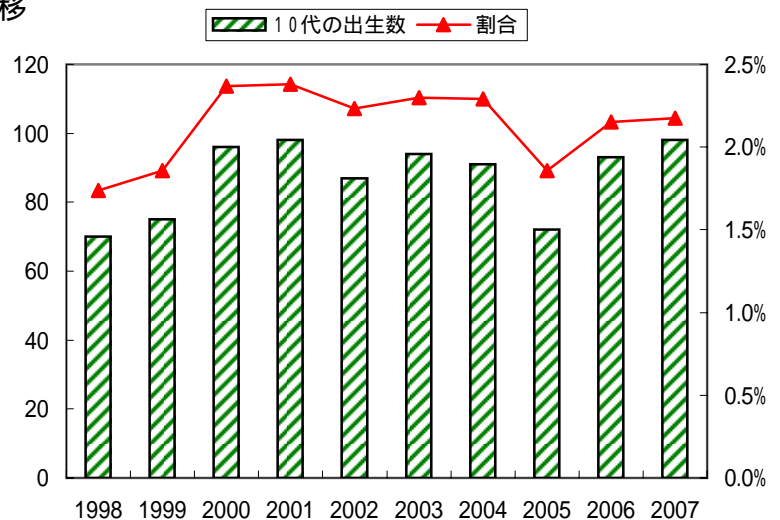


表9 低出生体重児の推移

(単位:人)

年次	出生数	2500g未満		1500g未満		1000g未満	
1999	4,041	342	8.5%	26	0.6%	14	0.3%
2000	4,054	348	8.6%	20	0.5%	10	0.2%
2001	4,118	366	8.9%	28	0.7%	12	0.3%
2002	3,898	356	9.1%	25	0.6%	10	0.3%
2003	4,091	361	8.8%	36	0.9%	16	0.4%
2004	3,970	374	9.4%	32	0.8%	10	0.3%
2005	3,880	334	8.6%	27	0.7%	11	0.3%
2006	4,326	409	9.5%	46	1.1%	20	0.5%
2007	4,509	427	9.5%	34	0.8%	16	0.4%

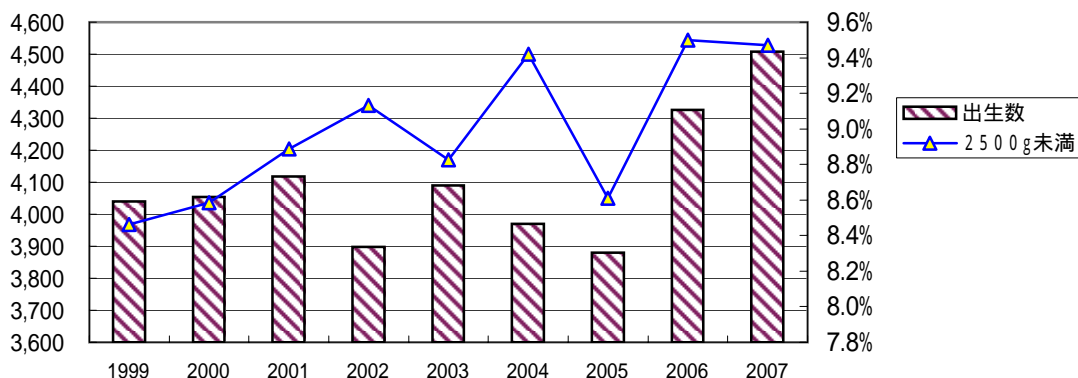


表10 平均出産時年齢の推移

(父親)

(単位:歳)

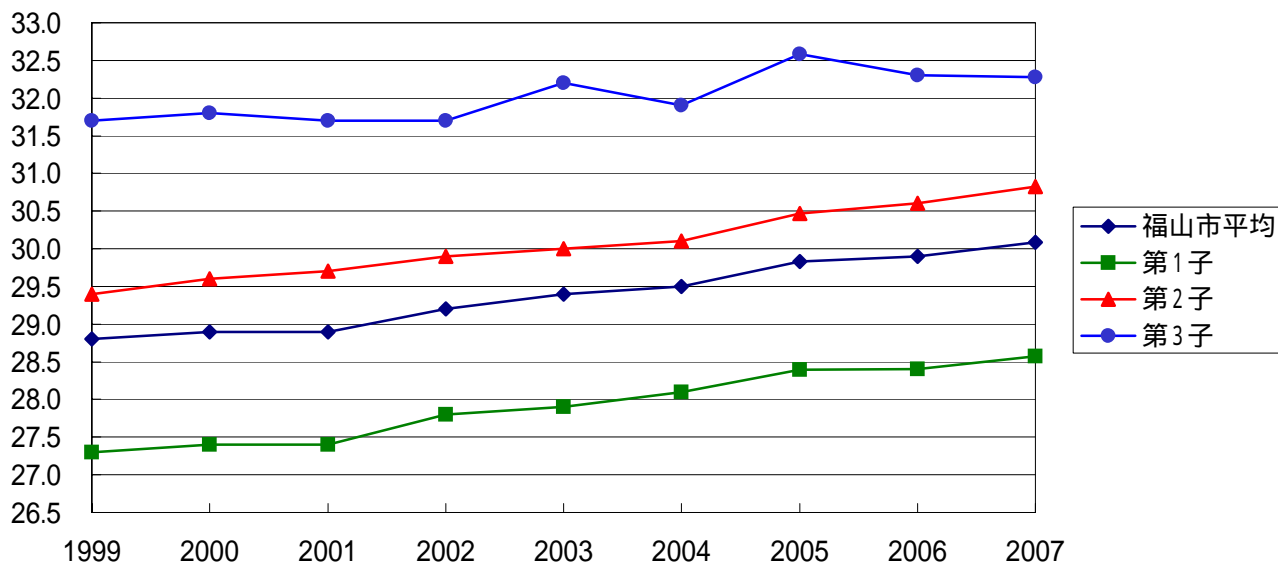
区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
総数	30.5	30.3	31.0	30.4	30.4	30.4	31.6	31.6	31.8
第1子	28.7	28.5	29.4	28.9	28.7	28.9	30.2	30.3	30.3
第2子	31.5	31.3	31.8	31.5	31.4	31.4	32.1	32.2	32.5
第3子	33.5	34.1	34.0	32.6	33.2	32.9	34.5	33.8	33.8

(母親)

(単位:歳)

区分	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
総数	28.8	28.9	28.9	29.2	29.4	29.5	29.8	29.9	30.1
第1子	27.3	27.4	27.4	27.8	27.9	28.1	28.4	28.4	28.6
第2子	29.4	29.6	29.7	29.9	30.0	30.1	30.5	30.6	30.8
第3子	31.7	31.8	31.7	31.7	32.2	31.9	32.6	32.3	32.3

平均出産時年齢の推移(母親)



(2) 死亡

表1 死亡の動向

区分	死亡数(人)			死亡率		
	2007	2006	2005	2007	2006	2005
福山市	3,770	3,838	3,468	8.1	8.3	8.2
広島県	26,070	25,724	25,579	9.2	9.0	9.0
全国	1,108,334	1,084,488	1,083,796	8.8	8.6	8.6

注) 死亡率は人口千人対である。

表2 年齢調整死亡率の全国比較

区分	2007		2006		2005	
	男	女	男	女	男	女
福山市	4.5	3.1	4.7	3.3	4.9	3.3
全国	5.6	2.8	5.7	2.9	5.9	3.0

注) S60年モデル人口を基準に算出したもので、年齢調整死亡率は人口千人対である。

表3 死因順位

福山市					
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	平均年齢
	全死因	3,770	812.5	100.0%	77.9
1	悪性新生物	1,124	242.3	29.8%	73.7
2	心疾患	582	125.4	15.4%	80.9
3	脳血管疾患	418	90.1	11.1%	81.4
4	肺炎	417	89.9	11.1%	85.4
5	不慮の事故	150	32.3	4.0%	70.9
6	自殺	102	22.0	2.7%	50.2
7	腎不全	101	21.8	2.7%	84.4
8	老衰	91	19.6	2.4%	92.8
9	慢性閉塞性肺疾患	56	12.1	1.5%	82.1
10	肝疾患	53	11.4	1.4%	69.1

全国(死亡率)		
死因	2007	2002
全死因	879.0	779.6
悪性新生物	266.9	241.7
心疾患	139.2	121.0
脳血管疾患	100.8	103.4
肺炎	87.4	69.4
不慮の事故	30.1	30.7
自殺	24.4	23.8
腎不全	17.2	14.4
老衰	24.4	18.0
慢性閉塞性肺疾患	11.8	10.3
肝疾患	12.8	7.3

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	平均年齢
	全死因	1,973	876.8	100.0%	74.2
1	悪性新生物	654	290.6	33.1%	71.9
2	心疾患	267	118.7	13.5%	76.0
3	肺炎	234	104.0	11.9%	83.4
4	脳血管疾患	187	83.1	9.5%	78.5
5	不慮の事故	89	39.6	4.5%	66.1
6	自殺	73	32.4	3.7%	49.0
7	慢性閉塞性肺疾患	50	22.2	2.5%	82.6
8	腎不全	45	20.0	2.3%	80.7
9	肝疾患	36	16.0	1.8%	65.5
10	老衰	23	10.2	1.2%	89.6

死因	2007	2002
全死因	963.7	869.1
悪性新生物	329.6	298.8
心疾患	135.1	121.7
肺炎	95.2	76.4
脳血管疾患	99.2	101.0
不慮の事故	36.8	39.4
自殺	35.8	35.2
慢性閉塞性肺疾患	18.6	15.9
腎不全	16.1	13.7
肝疾患	17.4	17.1
老衰	12.2	10.1

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	平均年齢
	全死因	1,797	752.1	100.0%	81.9
1	悪性新生物	470	196.7	26.2%	76.2
2	心疾患	315	131.8	17.5%	85.1
3	脳血管疾患	231	96.7	12.9%	83.7
4	肺炎	183	76.6	10.2%	87.9
5	老衰	68	28.5	3.8%	93.9
6	不慮の事故	61	25.5	3.4%	78.0
7	腎不全	56	23.4	3.1%	87.4
8	自殺	29	12.1	1.6%	53.1
9	大動脈瘤及び解離	22	9.2	1.2%	84.6
10	糖尿病	19	8.0	1.1%	80.8

死因	2007	2002
全死因	798.4	694.0
悪性新生物	207.1	187.1
心疾患	143.2	120.4
脳血管疾患	102.3	105.6
肺炎	79.9	62.7
老衰	36.0	25.6
不慮の事故	23.7	22.3
腎不全	18.1	15.1
自殺	13.7	12.8
大動脈瘤及び解離	8.6	6.2
糖尿病	10.2	9.3

注 1) 死亡率(死因別)は人口10万人対である。
2) 「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。

表4 悪性新生物の部位別順位

福山市(2007)				
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	1,124	242.3	252.7
1	気管,気管支及び肺	208	44.8	46.8
2	胃	172	37.1	43.2
3	肝及び肝内胆管	167	36.0	35.6
4	結腸	100	21.6	21.4
5	膵	86	18.5	16.4
6	胆のう及び胆道	44	9.5	12.7
7	前立腺	21	9.3	9.4
8	直腸S状結腸	38	8.2	8.8
9	子宮	17	7.1	4.6
10	乳房	32	6.9	8.0
11	悪性リンパ腫	30	6.5	6.3
12	卵巣	15	6.3	4.6
13	食道	26	5.6	6.0
14	膀胱	25	5.4	5.4
15	口唇,口腔及び咽頭	22	4.7	4.3

全国(2007)		全国(2002)	
死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	266.9	悪性新生物	241.7
気管,気管支及び肺	52.0	気管,気管支及び肺	44.8
胃	40.1	胃	39.1
肝及び肝内胆管	26.6	肝及び肝内胆管	27.5
結腸	22.2	結腸	19.8
膵	19.5	膵	16.0
胆のう及び胆道	13.4	胆のう及び胆道	12.5
前立腺	15.9	前立腺	13.2
直腸S状結腸	11.0	直腸S状結腸	10.1
子宮	8.7	子宮	8.3
乳房	9.1	乳房	7.7
悪性リンパ腫	7.3	悪性リンパ腫	6.5
卵巣	6.9	卵巣	6.4
食道	9.3	食道	8.5
膀胱	4.9	膀胱	4.1
口唇,口腔及び咽頭	5.1	口唇,口腔及び咽頭	4.2

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	654	290.6	315.7
1	気管,気管支及び肺	151	67.1	73.0
2	胃	107	47.5	57.9
3	肝及び肝内胆管	105	46.7	53.9
4	膵	46	20.4	15.1
5	結腸	43	19.1	20.9
6	食道	25	11.1	8.0
6	直腸S状結腸	25	11.1	11.1
8	前立腺	21	9.3	9.4
9	胆のう及び胆道	18	8.0	9.8
10	悪性リンパ腫	17	7.6	8.5
11	白血病	15	6.7	5.8
11	膀胱	15	6.7	8.9
13	口唇,口腔及び咽頭	8	3.6	5.3
14	中枢神経系	6	2.7	0.4
15	喉頭	3	1.3	2.2

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	329.6	悪性新生物	298.8
気管,気管支及び肺	77.5	気管,気管支及び肺	66.8
胃	53.9	胃	51.6
肝及び肝内胆管	36.3	肝及び肝内胆管	38.7
膵	21.2	膵	17.5
結腸	22.9	結腸	20.4
食道	16.1	食道	14.7
直腸S状結腸	14.3	直腸S状結腸	13.0
前立腺	15.9	前立腺	13.2
胆のう及び胆道	12.9	胆のう及び胆道	11.8
悪性リンパ腫	8.5	悪性リンパ腫	7.7
白血病	7.4	白血病	6.7
膀胱	6.9	膀胱	5.7
口唇,口腔及び咽頭	7.5	口唇,口腔及び咽頭	6.2
中枢神経系	1.5	中枢神経系	1.5
咽頭	1.5	咽頭	1.6

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	470	196.7	193.5
1	胃	65	27.2	29.3
2	肝及び肝内胆管	62	25.9	18.4
3	気管,気管支及び肺	57	23.9	22.2
3	結腸	57	23.9	21.8
5	膵	40	16.7	17.6
6	乳房	32	13.4	15.5
7	胆のう及び胆道	26	10.9	15.5
8	子宮	17	7.1	4.6
9	卵巣	15	6.3	4.6
10	口唇,口腔及び咽頭	14	5.9	3.4
11	悪性リンパ腫	13	5.4	4.2
11	直腸S状結腸	13	5.4	6.7
13	膀胱	10	4.2	2.1
14	白血病	4	1.7	5.4
15	中枢神経系	4	1.7	1.3

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	207.1	悪性新生物	187.1
胃	27.0	胃	27.1
肝及び肝内胆管	17.5	肝及び肝内胆管	16.8
気管,気管支及び肺	27.8	気管,気管支及び肺	23.7
結腸	21.5	結腸	19.3
膵	18.0	膵	14.5
乳房	17.5	乳房	14.9
胆のう及び胆道	13.8	胆のう及び胆道	13.1
子宮	8.7	子宮	8.3
卵巣	6.9	卵巣	6.4
口唇,口腔及び咽頭	2.8	口唇,口腔及び咽頭	2.4
悪性リンパ腫	6.1	悪性リンパ腫	5.4
直腸S状結腸	8.0	直腸S状結腸	7.3
膀胱	2.9	膀胱	2.5
白血病	4.7	白血病	4.4
中枢神経系	1.1	中枢神経系	1.1

(注) 死亡率は、人口10万人対である。
 死亡順位は死亡率の高い順である。
 総数の死亡率も「前立腺」については男人口10万人対、「子宮」及び「卵巣」については女人口10万人対である。
 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」である。

表5 年齢区分別死亡数及び死因順位表(上位5位)

0～4歳		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		次点及びその他の死因	
各人数	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	
計 15	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	3	不慮の事故	2	肝疾患	1	出産外傷	1	消化器系の先天奇形	1	腎不全, 肺炎 他	7	
男 9	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	3	肝疾患	1	出産外傷	1	腎不全	1	不慮の事故	1	その他の先天奇形及び変形 他	2	
女 6	消化器系の先天奇形	1	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	1	肺炎	1	不慮の事故	1			その他の新生物 他	2	
5～9歳													
計 3	悪性新生物	1	肺炎	1							その他の神経系の疾患	1	
男 2	悪性新生物	1									その他の神経系の疾患	1	
女 1	肺炎	1											
10～14歳													
計 0													
男 0													
女 0													
15～19歳													
計 5	不慮の事故	3	自殺	1	心疾患	1							
男 4	不慮の事故	3	自殺	1									
女 1	心疾患	1											
20～24歳													
計 8	自殺	4	不慮の事故	2							その他の神経系の疾患	2	
男 7	自殺	3	不慮の事故	2							その他の神経系の疾患	2	
女 1	自殺	1											
25～29歳													
計 23	自殺	10	不慮の事故	5	悪性新生物	3	心疾患	2	喘息	1	その他の神経系の疾患 他	2	
男 17	自殺	7	不慮の事故	5	心疾患	2	悪性新生物	1	喘息	1	その他の神経系の疾患	1	
女 6	自殺	3	悪性新生物	2							その他の精神及び行動の障害	1	
30～34歳													
計 26	自殺	15	悪性新生物	5	不慮の事故	3					その他の呼吸器系の疾患 他	3	
男 19	自殺	12	悪性新生物	2	不慮の事故	2					その他の呼吸器系の疾患 他	3	
女 7	悪性新生物	3	自殺	3	不慮の事故	1							
35～39歳													
計 21	悪性新生物	8	自殺	6	脳血管疾患	3	心疾患	2			その他の呼吸器系の疾患	2	
男 16	悪性新生物	8	自殺	4	脳血管疾患	2	心疾患	1			その他の循環器系の疾患	1	
女 5	自殺	2	心疾患	1	脳血管疾患	1					その他の呼吸器系の疾患	1	
40～44歳													
計 30	自殺	11	悪性新生物	4	心疾患	4	脳血管疾患	4	糖尿病	2	肝疾患, 不慮の事故 他	5	
男 19	自殺	8	心疾患	4	悪性新生物	1	肝疾患	1	糖尿病	1	脳血管疾患, 不慮の事故 他	4	
女 11	悪性新生物	3	自殺	3	脳血管疾患	3	糖尿病	1			その他の神経系の疾患	1	
45～49歳													
計 52	悪性新生物	25	自殺	6	心疾患	6	脳血管疾患	5	不慮の事故	3	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍, 肝疾患 他	7	
男 35	悪性新生物	13	心疾患	6	自殺	4	不慮の事故	3	脳血管疾患	2	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍, 肝疾患 他	7	
女 17	悪性新生物	12	脳血管疾患	3	自殺	2							

50～54歳

計	86	悪性新生物	42	自殺	9	心疾患	9	脳血管疾患	9	不慮の事故	6	肝疾患, ウイルス肝炎 他	11
男	68	悪性新生物	30	自殺	8	心疾患	8	脳血管疾患	7	不慮の事故	4	肝疾患, ウイルス肝炎 他	11
女	18	悪性新生物	12	脳血管疾患	2	不慮の事故	2	自殺	1	心疾患	1		

55～59歳

計	172	悪性新生物	85	心疾患	25	脳血管疾患	10	不慮の事故	10	肝疾患	9	自殺, 糖尿病 他	33
男	112	悪性新生物	50	心疾患	18	脳血管疾患	8	肝疾患	7	自殺	4	不慮の事故, 糖尿病 他	25
女	60	悪性新生物	35	心疾患	7	不慮の事故	6	肝疾患	2	自殺	2	脳血管疾患, 筋骨格系の疾患 他	8

60～64歳

計	210	悪性新生物	97	心疾患	28	脳血管疾患	16	不慮の事故	10	自殺	9	肝疾患, 肺炎 他	50
男	148	悪性新生物	68	心疾患	20	不慮の事故	9	脳血管疾患	8	肝疾患	7	自殺, 肺炎 他	36
女	62	悪性新生物	29	心疾患	8	脳血管疾患	8	筋骨格系の疾患	2	自殺	2	敗血症, 肺炎 他	13

65～69歳

計	248	悪性新生物	125	心疾患	38	脳血管疾患	17	不慮の事故	11	肺炎	9	自殺, ウイルス肝炎 他	48
男	164	悪性新生物	83	心疾患	24	脳血管疾患	11	肺炎	9	不慮の事故	7	大動脈瘤及び解離, ウイルス肝炎 他	30
女	84	悪性新生物	42	心疾患	14	脳血管疾患	6	不慮の事故	4	自殺	3	ウイルス肝炎, 肝疾患 他	15

70～74歳

計	358	悪性新生物	162	心疾患	38	脳血管疾患	25	肺炎	23	不慮の事故	12	自殺, 肝疾患 他	98
男	233	悪性新生物	106	心疾患	24	肺炎	19	脳血管疾患	17	不慮の事故	9	自殺, 慢性閉塞性肺疾患 他	58
女	125	悪性新生物	56	心疾患	14	脳血管疾患	8	ウイルス肝炎	4	自殺	4	肺炎, 肝疾患 他	39

75～79歳

計	546	悪性新生物	201	心疾患	70	脳血管疾患	66	肺炎	52	不慮の事故	20	腎不全, 糖尿病 他	137
男	331	悪性新生物	126	心疾患	36	肺炎	36	脳血管疾患	35	不慮の事故	14	腎不全, 糖尿病 他	84
女	215	悪性新生物	75	心疾患	34	脳血管疾患	31	肺炎	16	不慮の事故	6	筋骨格系の疾患, 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群 他	53

80～84歳

計	594	悪性新生物	140	心疾患	95	肺炎	81	脳血管疾患	76	腎不全	26	不慮の事故, 慢性閉塞性肺疾患 他	176
男	321	悪性新生物	84	肺炎	56	心疾患	48	脳血管疾患	35	不慮の事故	13	慢性閉塞性肺疾患, 腎不全 他	85
女	273	悪性新生物	56	心疾患	47	脳血管疾患	41	肺炎	25	腎不全	14	不慮の事故, 大動脈瘤及び解離 他	90

85～89歳

計	589	悪性新生物	134	心疾患	101	肺炎	87	脳血管疾患	84	腎不全	21	老衰, 不慮の事故 他	162
男	229	悪性新生物	56	肺炎	39	心疾患	36	脳血管疾患	32	慢性閉塞性肺疾患	10	腎不全, 不慮の事故 他	56
女	360	悪性新生物	78	心疾患	65	脳血管疾患	52	肺炎	48	老衰	16	腎不全, 不慮の事故 他	101

90歳以上

計	784	心疾患	163	肺炎	151	脳血管疾患	103	悪性新生物	92	老衰	60	腎不全, 不慮の事故 他	215
男	239	肺炎	65	心疾患	40	脳血管疾患	29	悪性新生物	25	慢性閉塞性肺疾患	11	老衰, 腎不全 他	69
女	545	心疾患	123	肺炎	86	脳血管疾患	74	悪性新生物	67	老衰	50	腎不全, 不慮の事故 他	145

注 1) 死因名の一部を次のように省略した。

心疾患 心疾患(高血圧性を除く)

胎児及び新生児の出血性障害 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

筋骨格系の疾患 筋骨格系及び結合組織の疾患

その他の症状 その他の症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

2) 死亡順位上位5位の内に, 簡単死亡分類上「その他」と付くものは含まない。

総計 3,770人

男性 1,973人

女性 1,797人

表6 5歳階級別悪性新生物(実数)

(人)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺			1		3	4	23	14	22	35	42	29	35
2	胃					5	5	11	21	20	22	24	15	49
3	肝及び肝内胆管			1	1	4	8	13	16	24	21	46	18	15
4	結腸	1					2	4	6	13	15	13	16	30
5	膵					2	2	6	10	8	15	18	11	14
6	胆のう及び胆道						1	1	3	5	5	8	7	14
7	前立腺						1			1	3	4	5	7
8	直腸S状結腸				1	4	6	2	3	3	6	5	3	5
9	子宮				1	1		3	3	2	2		1	4
10	乳房		1			2	4	6	3	5	4	2	5	
全数 悪性新生物		3	5	8	4	25	42	85	97	125	162	201	140	226

順位	年齢(男性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺			1		2	3	16	10	16	29	32	23	19
2	胃					2	5	6	16	15	14	20	13	16
3	肝及び肝内胆管			1	1	4	7	12	12	16	13	26	9	4
4	膵					2	1	4	8	5	10	8	4	4
5	結腸						1	2	5	8	8	7	8	4
6	食道						1	4	4	4	4	3	1	4
7	直腸S状結腸					2	3	1	2	3	6	3	3	2
8	前立腺						1			1	3	4	5	7
9	胆のう及び胆道						1		1	3	3	4	3	3
10	悪性リンパ腫			1				1	1	2	1	4	5	2
全数 悪性新生物		1	2	8	1	13	30	50	68	83	106	126	84	81

順位	年齢(女性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	胃					3		5	5	5	8	4	2	33
2	肝及び肝内胆管						1	1	4	8	8	20	9	11
3	気管, 気管支及び肺					1	1	7	4	6	6	10	6	16
4	結腸	1					1	2	1	5	7	6	8	26
5	膵						1	2	2	3	5	10	7	10
6	乳房		1			2	4	6	3	5	4	2	5	
7	胆のう及び胆道							1	2	2	2	4	4	11
8	子宮				1	1		3	3	2	2		1	4
9	卵巣				1			4	2	3	2	1	1	1
10	口唇, 口腔及び咽頭									2	4	3	1	4
全数 悪性新生物		2	3	-	3	12	12	35	29	42	56	75	56	145

注) 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」である。「胆のう及び胆道」は「胆のう及びその他の胆道」である。

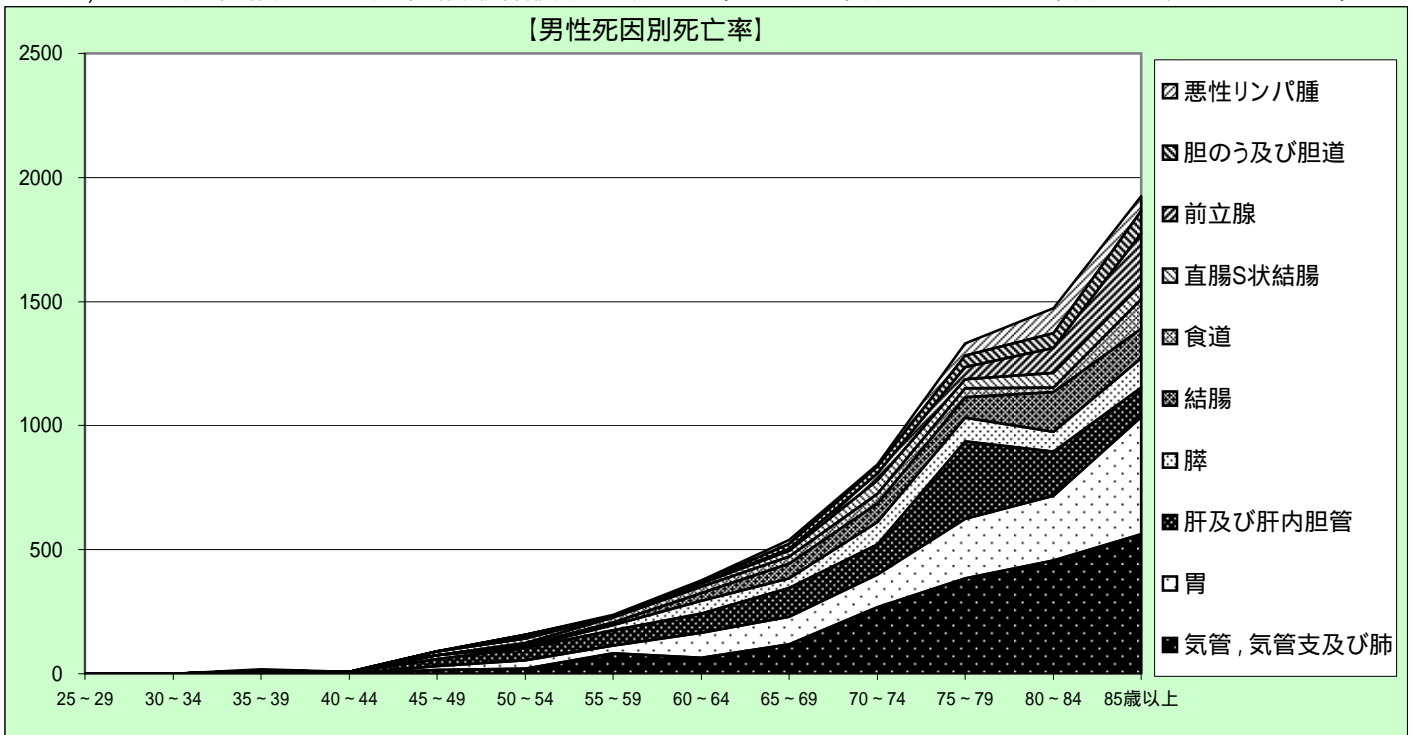


表7 5歳階級別悪性新生物(死因別死亡率)

(率)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	3.0	0.0	11.1	13.5	58.9	43.7	77.9	147.0	216.0	212.9	286.6
2	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	18.5	16.9	28.1	65.6	70.8	92.4	123.4	110.1	401.2
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	3.0	3.7	14.8	27.0	33.3	49.9	85.0	88.2	236.6	132.1	122.8
4	結腸	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	10.2	18.7	46.0	63.0	66.9	117.5	245.7
5	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	6.7	15.4	31.2	28.3	63.0	92.6	80.8	114.6
6	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	2.6	9.4	17.7	21.0	41.1	51.4	114.6
7	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	7.4	27.8	48.0	99.5	207.2
8	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	3.7	14.8	20.2	5.1	9.4	10.6	25.2	25.7	22.0	40.9
9	子宮	0.0	0.0	0.0	7.2	7.4	0.0	15.2	18.4	13.6	15.3	0.0	11.6	45.3
10	乳房	0.0	2.9	0.0	0.0	7.4	13.5	15.4	9.4	17.7	16.8	10.3	36.7	0.0
全数 悪性新生物		10.8	14.4	24.1	14.6	92.7	141.6	217.5	302.8	442.5	680.3	1033.7	1027.7	1850.6

順位	年齢(男)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	6.0	0.0	14.9	20.4	82.7	63.8	118.1	269.2	383.8	457.6	562.3
2	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	34.0	31.0	102.0	110.7	130.0	239.9	258.7	473.5
3	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	6.0	7.4	29.8	47.7	62.0	76.5	118.1	120.7	311.9	179.1	118.4
4	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	6.8	20.7	51.0	36.9	92.8	96.0	79.6	118.4
5	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	10.3	31.9	59.0	74.3	84.0	159.2	118.4
6	食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	20.7	25.5	29.5	37.1	36.0	19.9	118.4
7	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	20.4	5.2	12.8	22.1	55.7	36.0	59.7	59.2
8	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	0.0	7.4	27.8	48.0	99.5	207.2
9	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	0.0	6.4	22.1	27.8	48.0	59.7	88.8
10	悪性リンパ腫	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	5.2	6.4	14.8	9.3	48.0	99.5	59.2
全数 悪性新生物		7.1		48.2	7.4	96.8	204.2	258.4	433.5	612.5	984.0	1511.3	1671.3	2397.2

順位	年齢(女)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
1	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1	0.0	25.3	30.6	34.0	61.3	36.0	23.3	373.6
2	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	5.1	24.5	54.4	61.3	180.1	104.7	124.5
3	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	6.7	35.5	24.5	40.8	46.0	90.0	69.8	181.1
4	結腸	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	10.1	6.1	34.0	53.7	54.0	93.1	294.4
5	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	10.1	12.2	20.4	38.3	90.0	81.4	113.2
6	乳房	0.0	5.8	0.0	0.0	14.8	26.7	30.4	18.4	34.0	30.7	18.0	58.2	0.0
7	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	12.2	13.6	15.3	36.0	46.5	124.5
8	子宮	0.0	0.0	0.0	7.2	7.4	0.0	15.2	18.4	13.6	15.3	0.0	11.6	45.3
9	卵巣	0.0	0.0	0.0	7.2	0.0	0.0	20.3	12.2	20.4	15.3	9.0	11.6	11.3
10	口唇, 口腔及び咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	30.7	27.0	11.6	45.3
全数 悪性新生物		14.7	17.5		21.7	88.6	80.1	177.4	177.4	285.8	429.4	675.2	651.5	1641.6

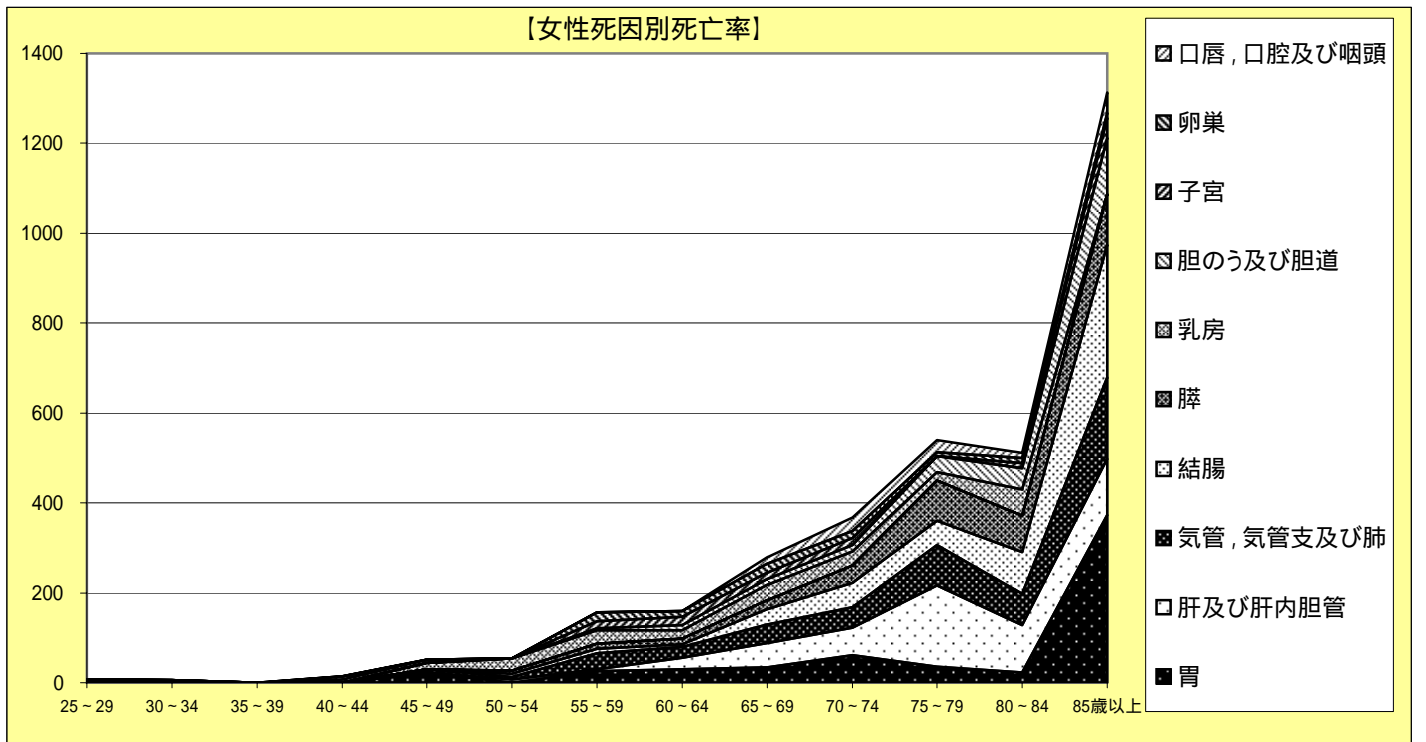


表8 主要死因(死亡率)の推移 (10万人対)

年次	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
2001	237.8	107.7	87.7	71.2	34.8
2002	240.8	110.1	89.7	67.2	34.2
2003	231.2	116.0	86.1	84.9	31.3
2004	241.3	122.6	80.3	63.6	33.3
2005	244.5	123.6	89.2	90.1	32.0
2006	252.7	126.3	84.0	93.2	28.3
2007	242.3	125.4	90.1	89.9	32.3

注)心疾患は高血圧性を除くものである。

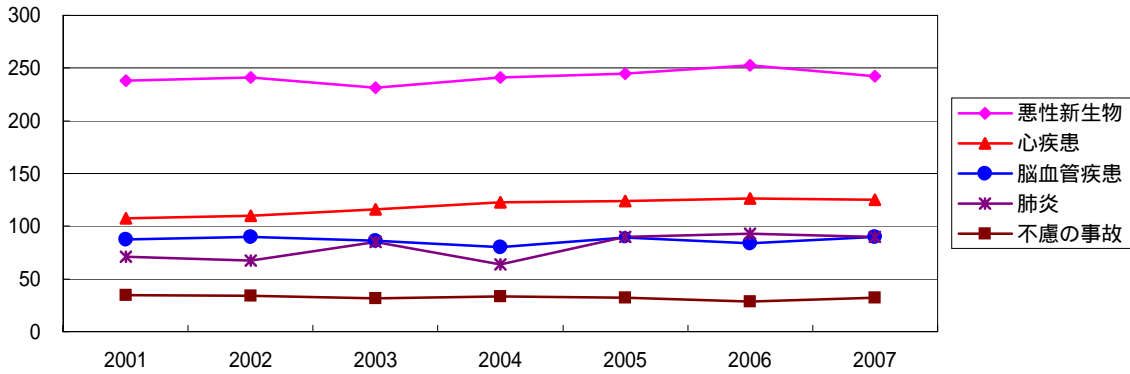


表9 自殺者の推移

(単位:人)

年次	自殺者数			死亡者数	割合
	男	女	計		
2001	66	11	77	2,856	2.7%
2002	56	29	85	2,887	2.9%
2003	70	15	85	3,164	2.7%
2004	58	21	79	3,126	2.5%
2005	68	20	88	3,468	2.5%
2006	72	36	108	3,838	2.8%
2007	73	29	102	3,770	2.7%

注) %は全死亡者数に占める自殺者数の割合

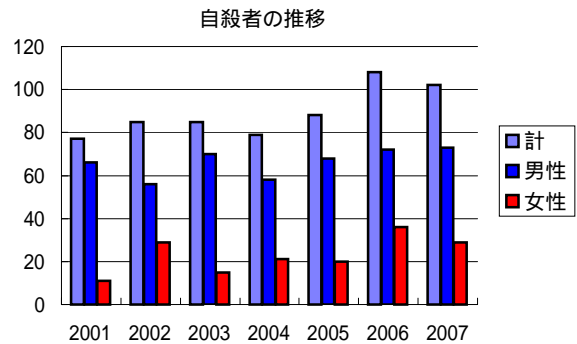
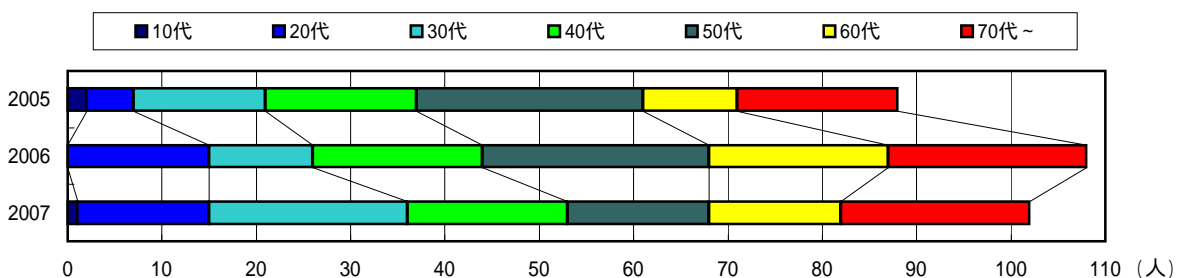


表10 年齢別自殺者数

(単位:人)

区分 年齢(歳)	2007			2006			2005		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10~14							1		1
15~19	1		1				1		1
20~29	10	4	14	10	5	15	3	2	5
30~39	16	5	21	7	4	11	11	3	14
40~49	12	5	17	14	4	18	16		16
50~59	12	3	15	14	10	24	21	3	24
60~69	9	5	14	11	8	19	4	6	10
70以上	13	7	20	16	5	21	11	6	17
合計	73	29	102	72	36	108	68	20	88

年齢区分別自殺者数の推移



(3) 死産

表1 妊娠期間別死産数

妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	13	26.5%	32	51.6%	45	40.5%
満16週以上20週未満	14	28.6%	17	27.4%	31	27.9%
満20週以上24週未満	8	16.3%	13	21.0%	21	18.9%
満24週以上28週未満	2	4.1%	0	0.0%	2	1.8%
満28週以上32週未満	2	4.1%	0	0.0%	2	1.8%
満32週以上36週未満	6	12.2%	0	0.0%	6	5.4%
満36週以上40週未満	2	4.1%	0	0.0%	2	1.8%
満40週以上	2	4.1%	0	0.0%	2	1.8%
総数	49		62		111	

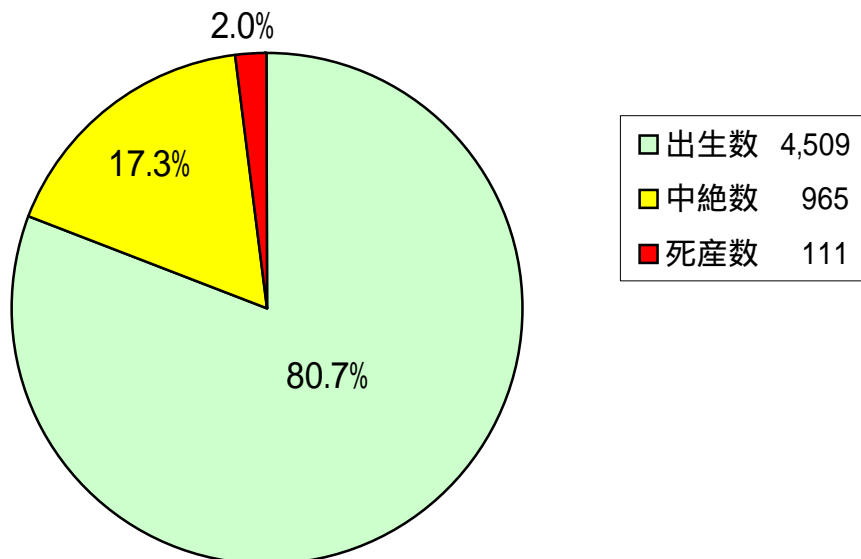
再掲(非嫡出子) 妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	2	33.3%	20	51.3%	22	48.9%
満16週以上20週未満	3	50.0%	12	30.8%	15	33.3%
満20週以上24週未満	1	16.7%	7	17.9%	8	17.8%
満24週以上28週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満28週以上32週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満32週以上36週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満36週以上40週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満40週以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	6		39		45	

表2 死産率

区分	死産率	自然死産率	人工死産率	死産率(嫡出子)	死産率(非嫡出子)
2007	24.0	10.6	13.4	14.8	264.7
2006	28.7	10.1	18.6	16.5	278.8
2005	29.8	11.3	18.5	16.7	339.5
2004	29.8	11.2	18.6	16.3	333.3
2003	32.6	10.6	22.0	17.2	402.4

死産率は人口千人対である。

表3 出生関連数値の割合



(4) 婚姻

表1 平均婚姻年齢及び夫妻の年齢差

(単位:歳)

区分	全婚姻		初婚		年齢差	
	夫	妻	夫	妻	全婚姻	初婚
福山市	31.3	29.2	29.2	27.5	2.2	1.7
広島県	31.4	29.2	29.3	27.6	2.2	1.7
全国	32.1	29.8	30.1	28.3	2.3	1.8

表2 初婚,再婚の内訳

(単位:人)

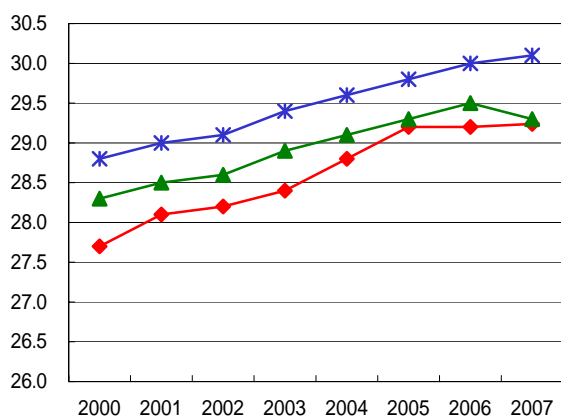
区分 年 齢	初婚		再婚		全婚姻	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻
16～19歳	45	88	1	1	46	89
20～24歳	420	576	9	27	429	603
25～29歳	854	925	58	80	912	1,005
30～34歳	519	395	113	112	632	507
35～39歳	190	136	92	106	282	242
40～44歳	63	19	63	29	126	48
45～49歳	14	5	41	22	55	27
50～54歳	11	4	27	29	38	33
55～59歳	6	1	22	20	28	21
60～64歳	0	3	22	11	22	14
65～69歳	2	0	14	3	16	3
70歳以上	1	0	9	4	10	4
総数	2,125	2,152	471	444	2,596	2,596

表3 平均婚姻(初婚者)年齢の推移

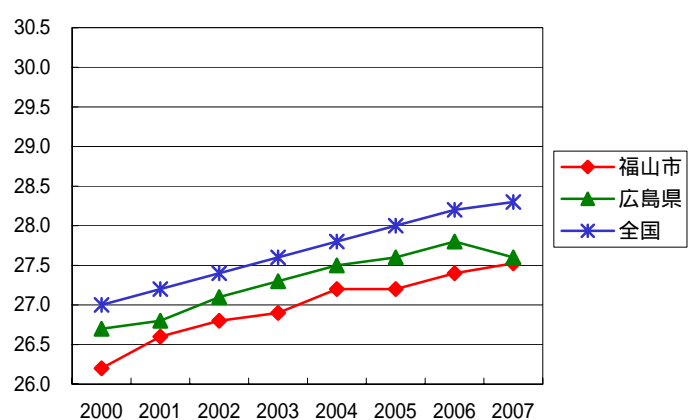
(単位:歳)

区分		2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
福山市	夫	27.7	28.1	28.2	28.4	28.8	29.2	29.2	29.2
	妻	26.2	26.6	26.8	26.9	27.2	27.2	27.4	27.5
広島県	夫	28.3	28.5	28.6	28.9	29.1	29.3	29.5	29.3
	妻	26.7	26.8	27.1	27.3	27.5	27.6	27.8	27.6
全国	夫	28.8	29.0	29.1	29.4	29.6	29.8	30.0	30.1
	妻	27.0	27.2	27.4	27.6	27.8	28.0	28.2	28.3

夫の平均初婚年齢



妻の平均初婚年齢



(5) 離婚

表1 同居期間別にみた離婚件数・平均同居期間

同居期間	2007		2006		2005		2004	
	離婚件数	%	離婚件数	%	離婚件数	%	離婚件数	%
1年未満	59	6.9%	62	7.0%	67	8.2%	61	7.6%
1年以上2年未満	76	8.9%	67	7.5%	82	10.0%	69	8.6%
2年以上3年未満	81	9.5%	71	8.0%	79	9.7%	66	8.2%
3年以上4年未満	51	6.0%	72	8.1%	65	8.0%	61	7.6%
4年以上5年未満	51	6.0%	58	6.5%	45	5.5%	50	6.2%
5年未満	318	37.3%	330	37.1%	338	41.4%	307	38.3%
5年以上10年未満	212	24.9%	224	25.2%	201	24.6%	170	21.2%
10年以上15年未満	109	12.8%	113	12.7%	102	12.5%	136	17.0%
15年以上20年未満	80	9.4%	90	10.1%	78	9.5%	61	7.6%
5年以上20年未満	401	47.0%	427	48.0%	381	46.6%	367	45.8%
20年以上25年未満	59	6.9%	61	6.9%	46	5.6%	51	6.4%
25年以上30年未満	37	4.3%	36	4.0%	24	2.9%	39	4.9%
30年以上35年未満	25	2.9%	20	2.2%	16	2.0%	26	3.2%
35年以上	13	1.5%	16	1.8%	12	1.5%	12	1.5%
20年以上	134	15.7%	133	14.9%	98	12.0%	128	14.3%
不詳	67		51		53		92	
合計	920		941		870		894	
平均同居期間(年)	10.1		10.1		9.1		10.2	

注)「%」は総離婚件数に占める同居期間別の離婚割合。

(6) 参考

表1 不慮の事故死亡率(人口10万人対)

年齢	窒息	交通事故	転倒・転落	溺死	火災	有害物質	その他	総数	死亡率	割合
0～9	2							2	4.5	11.1%
10～19		3						3	6.5	60.0%
20～29		3		1		1	2	7	13.3	22.6%
30～39			2	1				3	4.4	6.4%
40～49	1	1			1		1	4	7.4	4.9%
50～59	4	6	1	1	1	1	2	16	23.3	6.2%
60～69	4	5	4	6			2	21	34.8	4.6%
70～79	11	8	6	2	1		4	32	74.0	3.5%
80以上	25	5	12	5	1		14	62	240.0	3.2%
男性	23	19	17	9	2	2	17	89	39.6	4.5%
女性	24	12	8	7	2	0	8	61	25.5	3.4%
総数	47	31	25	16	4	2	25	150	32.3	4.0%

注)「溺死」は「不慮の溺死及び溺水」。「火災」は「煙、火及び火災への曝露」。

「有害物質」は「有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露」。

「割合」は年齢階級ごとの総死亡数に対する不慮の事故死の割合である。